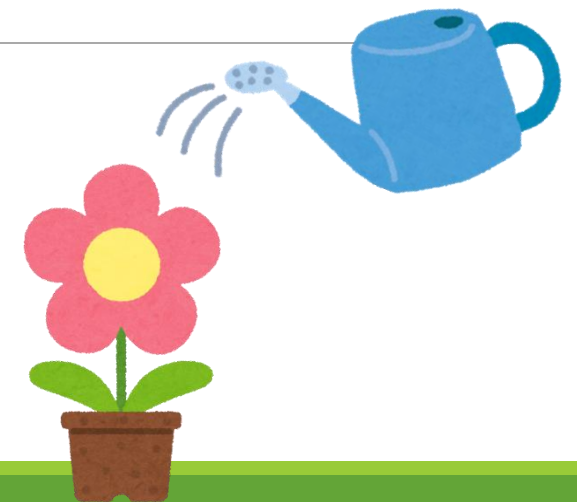


# 民生委員の種まき

A班



# 目次

---

インターンシップを通して気づいたこと、疑問点

A班が焦点を当てた課題

企画の目的

企画の概要

企画の内容

# 気づいたこと・疑問点①

---

利用者の声(サロン、見守り訪問)

- ・ありがたい、嬉しい
- ・迷惑だ

熱量が違う

- ・地区にもよるし民生委員にもよるが、熱量が異なり、特定の人の仕事量が多いと感じた  
マニュアルは？  
自分の時間や余裕はあるのか？  
なぜ地域によって差がでるのか？

# 気づいたこと・疑問点②

---

長年継続して民生委員をしている理由

- ・やりがいがある
- 人と交流ができる
- 楽しい

・他にやる人がいない

任期3年のはずでは？

民生委員の役割をみんなが知らない

→すでに地域とつながりがある人になるため推薦される人が決まってくる

立候補制にすれば？

# 課題

---

## 担い手不足

個人の負担増

仕事内容の不明瞭さ

だから、  
私たちが今回提案するのは

# 民生委員の種まき

プロジェクトです！！

これを企画した私たちの思い。目的。

インターンを通して私たちは民生委員の活動を知った。  
体験しないとわからないことはたくさんある。分からなければ抵抗感を持つ。

そこで、小中高大学生を対象にして、民生委員のことをステップを踏んで  
深く知ってもらいたいと思い、民生委員の種まきと名付けた。

# 民生委員を知るための ステップアップ

## 概要

地域とつながりをもつ  
民生委員を知る  
民生委員とふれあう

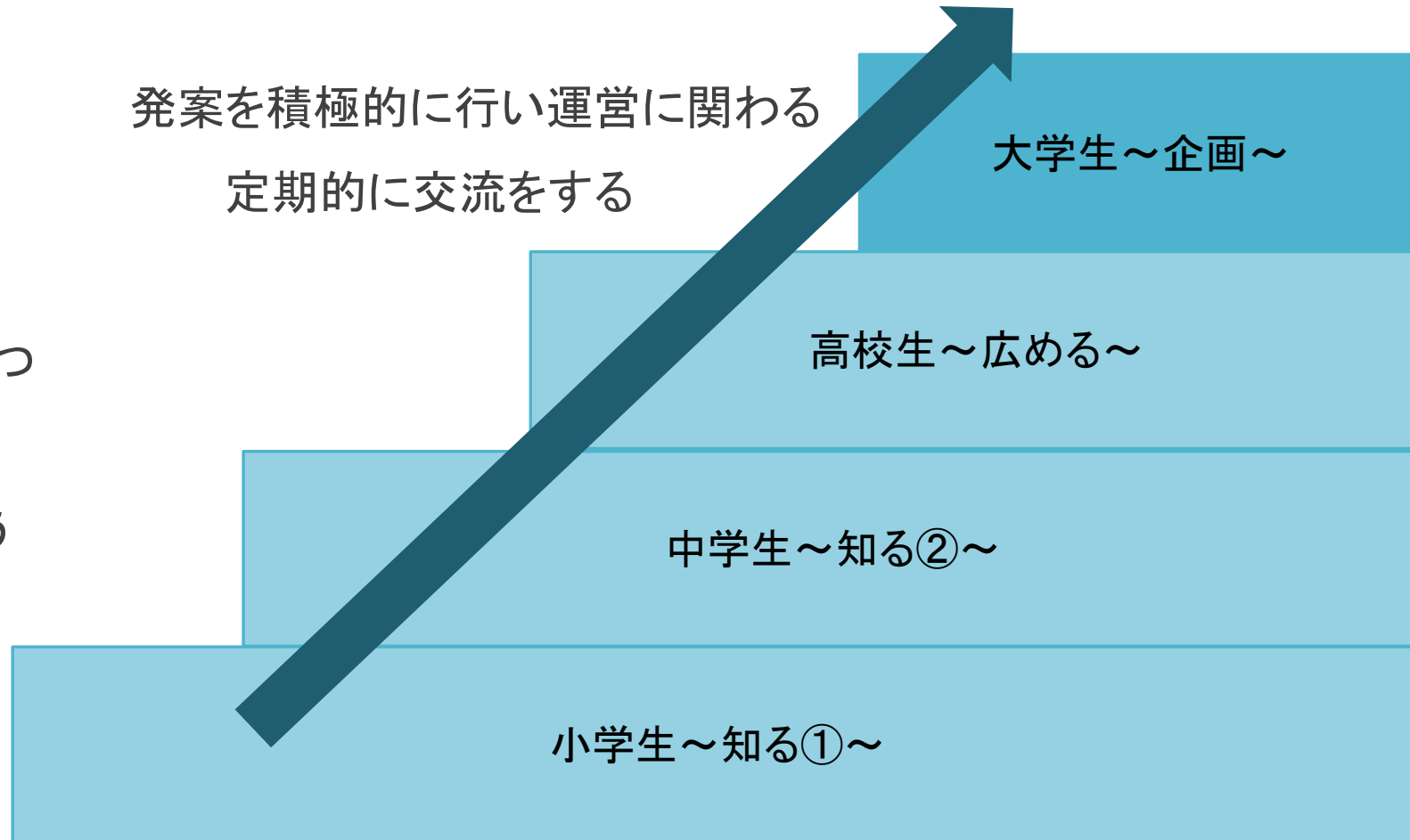
発案を積極的に行い運営に関わる  
定期的に交流をする

小学生～知る①～

中学生～知る②～

高校生～広める～

大学生～企画～



# 内容

---

## 民生委員Jrを大学生が運営する

※民生委員Jrは、小学生、中学生、高校生で構成する



# 事前準備

---

チラシの作成

民生委員Jrを構成する

民生委員Jrが民生委員の活動に

参加させてもらえる地区を募り、コンタクトをとる

ボランティアのマニュアル作成

# 小学生～知る①～

---

高齢者に対する民生委員の活動を知る

ex) 親同伴で自分の住んでいる地域の民生委員の見守り訪問に同行

両隣向こう三軒程度の小さな範囲でOK！

百歳体操に参加

→保護者にも民生委員の活動を知ってもらう

地域を小さい単位にすれば、日頃から見えるつながりも

小学生の登校時に、見守り訪問先の人が玄関先に出てくるようになるかもしれない

# 中学生～知る②～

---

乳幼児に対する民生委員の活動を知る

ex) 子育てサロンで、子どもと一緒に遊んだり、民生委員が親子と関わっている場面を見る

→小さい子どもと関わることを中学生が経験する

子育てする上で頼れる先があることの大切さを知る

子育てのアドバイスや息抜きの場を作っている民生委員の役割を知る

# 高校生～広める～

---

様々な世代と関わりを持ちながら、民生委員のお手伝いを行う

ex) 民生委員の歴史を知る調べ学習を行う

民生委員がやっている仕事を具体的に理解し、お手伝いをする  
広報活動(対象者にサロンの紹介、Jrの活動の宣伝)

→自分の興味のあるものをより理解し、外に発信する能力を身に付ける

# 大学生～企画～

---

民生委員Jrの指揮をとる(グループ分けや企画)

民生委員と連携してイベント企画

→民生委員や対象者(高齢者・子育て世代)、民生委員Jrのニーズを把握し、  
大学生なりに企画、運営する能力を身に付ける

# まとめ

---

種まきプロジェクトで、まかれた種(子ども)が  
20～30年後に、花を咲かす(民生委員になる)！



ご清聴ありがとうございました。

